

「油木の宝が宝(子ども)を育てる」第77回優良公民館表彰!

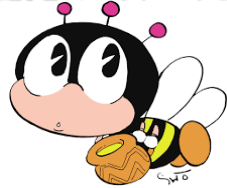
—油木の地域教育資源(自然・人材等)を活用した取り組みが文部科学省より認められました—

ゆきの灯り

第97号

令和7年2月発行
油木協働支援センター
TEL 82-0701
FAX 82-2228

生涯学習マスコット: マナビイ



「ゆきの灯り」(1月号)にてお知らせさせていただきましたように、油木協働支援センターが「令和6年度第77回優良公民館表彰(文部科学大臣表彰)」を受けることとなりました。

これは、「こしかわ化石館を生涯学習推進の拠点」に据えて、油木を中心とする地域教育資源を活用した、「実物体験学習等を通じた地域理解の取り組み」

化石・鉱石・生物等(自然資源)を教材とする出前授業や主催事業等、学びの場を提供している。実物教材に触れることが、学習者(子ども)の学ぶ意欲を更に高めることにつながる。

「地域で学ぶ・活動する人自身の生きがいづくり」講師として、地域を中心に研究・創作活動等を行う方々(人材資源)を招聘している。

講師自身の卓越した技術・知識等、学びの成果を発揮できる場となり、活力にもつながっている。

これら「油木の宝が宝(子ども)を育てる」という、「社会教育を基盤とした、人づくり・つながりづくり・地域づくり」の取り組みが高く評価されたものです。

「ゆきキッズクラブ(放課後子ども教室)」は、平成29年には「地域学校協働活動推進事業」の表彰を受けています。



■優良公民館表彰の趣旨
公民館やその他公民館と同等の社会教育活動を行う施設のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらした活動を行い、その活動成果を生かして、人づくり・まちづくり・地域づくりに大きく貢献しているものを優良公民館として文部科学大臣が表彰する。



◎取組例
豊富な地域教育資源
自然・人材の活用

掲載写真以外にも、多くの皆様のご協力が高評価の対象となりました。感謝申し上げます。

個人や団体等の学習や活動の成果が正当に評価される社会を「生涯学習社会」といいます

—地域(油木)の多様な「学びや活動をとoshita人づくり/つながる場」が広がっていけば良いですね—

令和6年度地方教育

行政功労者表彰

山本剛久さん(南ゆき)

令和6年度広島県

地域文化功労者表彰

油木神儀保存会

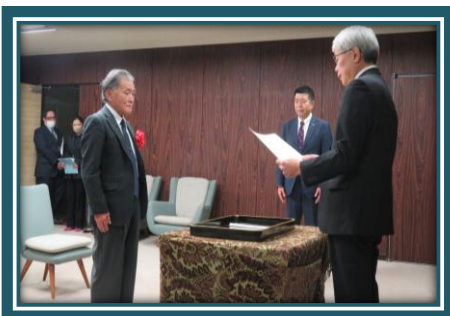
「油木神儀保存会」(広中博会長)が、「令和6年度広島県地域文化功労者(文化財保存)」として表彰されました。

この賞は、「広島県の多彩な豊かさ」と活力の創造に寄与することを目的に、文化・芸術・学術の振興、地域交流・国際交流の推進、伝統的産業、風習の保存研究等を通じて功労があった個人または団体を表彰し、功績を称える」もので、広島県無形民俗文化財「油木神儀」を通じての地域文化の振興が評価されたものです。

広島県庁で行われた表彰式には、宇賀拓郎油木神儀団長が出席され、山根健嗣広島県副知事より表彰状が授与されました。今後とも、地域文化の保存と継承に尽力していただきたいと思っております。受賞おめでとうございます。

油木神儀保存会は、「令和3年度広島県教育賞(地域文化団体表彰)」も受賞されています。

写真提供
神石高原町教育委員会(下左右)



山本剛久さん(南ゆき)が、「令和6年度地方行政功労者」として表彰されました。

この賞は、「地方行政において、その功労が特に顕著な教育委員会の委員等を文部科学大臣が表彰し、その功に報いるとともに、地方教育行政の発展に資する市町教育委員会関係者を表彰する」もので、山本剛久さんは神石高原町教育委員として、教育委員会の活性化やより良い教育環境づくりに尽力された実績が評価されたものです。

具体的には、学校教育推進として国際交流事業、生涯学習推進として人権教育・平和教育、また、保護司としての社会復帰支援等の幅広い活動が挙げられています。

今後とも、地域教育力の向上や地域づくりのためにご指導をいただきたいと思います。受賞おめでとうございます。



いちば地区「どんど」行事 令和7年が良い年になりますように!

1月12日(日)、市場地区では毎年恒例行事となっている「どんど」を開催しました。

当日は積雪の残る寒い天候でしたが、多くの地域の方が「しめ飾り」や「書初め」等を持って参加してくださいました。

例年、その年の「年男・年女」にあたる方が火を入れることとしており、今年は2名の方により着火されると、前日から役員が組み上げた「とんど」は、瞬く間に燃え上がりました。

また、会場では「ぜんざい・豚汁・お酒」等も振舞われ、竹の割れる大きな音が響く中で市場地域の懇親が図られました。

松藤会長談

「今年は巳年です。何か良いことが起こる年になる予感がします。楽しくやっていますように。」
(いちば自治振興会)



「ちょっといい話」を教えてください。
心温まる話題や行事等、地域の「元気」が出るニュースを募集しています。

お花畑教室②



12月25日(水)、福岡佑映先生の指導で「お花畑教室②」を開催しました。
 テーマは「お正月飾り」で、「松竹梅」を基本とした生花のアレンジを学びました。講師のアドバイスを受け、受講生それぞれに個性のある作品が完成しました。
 今年は各家庭のお正月が、例年にも増して華やいだことと思います。

■お茶教室⑤ (1月25日)
 小田緑先生と神石高原町女性会油木支部の皆さんの指導で、「お茶教室⑤」を開催しました。今回は「新春」をテーマに、「釜開き」として「初釜茶会」の作法を学びました。



1月のゆきキッズ

新年の「ゆきキッズ」が始まりました。元気な子どもたちは寒風にも負けません。

■こんにやく作り教室 (1月11日)

赤木健二先生の指導で、「こんにやく作り」を体験しました。生芋を湯がき、出来上がりまでの工程の中でも特に「練る」作業がとても楽しかったようです。

尾道市立御調西小学校児童から「化石出前授業」の感想が届きました。(抜粋)
 ◇「本物のエイの歯」や「大きな爪」を見ることができてうれしかったです。そのおかげで、化石のことが好きになりました。
 ◇昔のものが今と違っていろいろな所で掘り出され、そこから「どんな場所だったのか」「どのくらいの時代にいたのか」など、たくさんのがわかってとてもすごいと思いました。
 ◇葉や石炭など、いろいろな化石が出てきてとてもうれしかったです。楽しかった思い出を忘れないようにしたいです。
 ◇1600万年以上前のものが遺っていて、すごいなと思いました。クリーニングも初めてでしたが、たくさんの化石が見つかりました。
 ◇化石が好きだからとてもうれしかったです。化石にはいろいろな種類があるとわかりました。実際に化石を掘り出して、とても楽しかったです。



1600万年前の「ウニ」の化石!?

—備北層群—
 三次～庄原～新見を含む吉備高原一帯に散在し、ピカリア等の化石が産出する。



御調西小学校では「化石出前授業」の復習を兼ねて、後日、三次市(君田)で採集された岩をクリーニングしていたところ、岩の中から茶色をした謎の爪楊枝状の異物が出てきたそうです。(上写真)
 同小学校の先生がその岩を「にしかわ化石館」へ持ち込まれ、元地域おこし協力隊の尾森武尊さんへデータ写真を送付して確認してもらったところ、次のような回答を得ることができました。
 ・備北層群の地層(約1600万年前)から出土した泥岩で、おそらく「ウニの棘の化石」ではないか。岩があった場所は、牡蠣の化石が出る程度の浅い海だったと思われる。
 ・実際に実物を見なければ確定はできないが、特徴はいくつか合致している。とのことでした。
 備北層群は油木地域にも広がっていますが、同じような化石は出土していません。今後の調査研究によって油木で新しい発見も期待できます。地域財産・資源へ対する「理解」と「教育的価値再考」は必要不可欠ですね。

化石出前教室(12/13)後日譚



佐々木リョウ 市町 TOUR FINAL 23/23

～広島県内23市町ツアー 神石高原町油木でフィナーレ～



令和7年 3月16日

場所 油木シルトピアアリーナ

開場 13:30

開演 14:00 入場無料

みんな集まれ!



お問い合わせ 油木協働支援センター ☎: 82-0701



一映画上映会のお知らせ

日時: 令和7年3月20日(木: 祝日) 13:30～
 会場: さんわ総合センター やまなみ文化ホール
 お問い合わせ: さんわ総合センター ☎ 0847-85-3097

一自立した子を育てる 親のかかわり方 (参考: 新潟県教育委員会・新潟県地域家庭教育推進協議会「家庭教育支援ハンドブック」)

★地域で子どもを見守り育てましょう (油木協働支援センター)



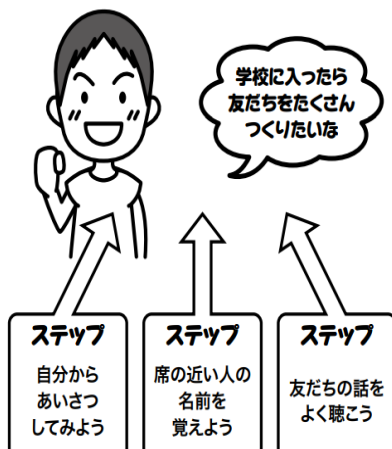
子どもが自分から「～したい」と言ったときが、

伸びるチャンスです!

日頃から心がけておきたいこと

- ★子どもの話をよく聞いて、信頼関係を築きましょう
 - ★当たり前のことやできたことをほめて、自信を持たせましょう
- 自分からやろうと決めたことを、親が見守り、励ます姿勢が大切です。

例えばこんな場合



親ができる手助け

- ① どうしたらできるようになるか、どんなことをがんばるか、相談にのって一緒に考える。
- ② 自分にできそうなものを子ども自身に選ばせる。
- ③ ステップが少しでもできたら、ほめて励ます。
- ④ 決めたことを達成できたら、がんばった子ども自身をほめる。

親がさせるのではなく、子どもの「自分でできた!」を大切にする